

# ご案内

## ■参加者の皆様へ

- ・当日、受付は午前 8 時 30 分から行います。  
総合受付：京都リサーチパークサイエンスホール 4F ホワイエ
- ・ご来場の際は、事前にオンラインにて参加登録をお済ませください。  
参加費は、学会員 8,000 円・非会員 10,000 円です。(懇親会費は参加費に含まれております)
- ・本会は、眼科専門医の単位のみ取得可能です。(形成外科学会専門医単位：対象外)
- ・質問・討論は、座長の指示に従ってください。
- ・会場内での録音、写真およびビデオ撮影は、著作権法に触れますので、固くお断りいたします。  
また、携帯電話はマナーモードに設定していただくか、電源をお切りください。
- ・会場内は禁煙です。
- ・昼食は、ランチョン弁当をご用意しております。数に限りがございますので予めご了承ください。

## ■発表者の皆様へ

- ・口演時間は、発表 7 分・質疑応答 5 分です。
- ・指定演題については、事務局よりご案内している時間をご確認ください。
- ・前の演題が始まりましたら、次演者席にお着きください。
- ・口演発表は、PC による発表に限らせていただきます。
- ・会場には Windows 10、PowerPoint 2021、解像度フル HD (1920×1080) の発表機材をご準備いたします。作成時の画面サイズはワイド画面 (16:9) で作成してください。標準 (4:3) のデータでも投影は可能ですが、左右に黒い帯がでます。
- ・発表データは次の方法でお持込ください。
  - ・ Windows で作成された場合  
動画を使用しない場合：USB メモリをお持ちください。  
動画を使用する場合：必ず PC 本体をお持ちください。
  - ・ Macintosh で作成された場合：必ず PC 本体をお持ちください。
- ・データ作成後、別のパソコンで正常に再生されることをご確認ください。
- ・フォントは Windows に標準搭載されているフォントをご使用ください。
- ・発表者ツールの使用は出来ません。発表原稿等は事前にプリントアウトの上、ご持参ください。
- ・お預かりいたしましたデータは学会終了後、責任をもって消去いたします。

### 【PC お持ち込みの場合】

- ・モニター出力端子に HDMI 端子が備わったものをご用意ください。  
なお、薄型で出力の規格が異なる場合は、接続用の映像出力端子変換アダプターを必ずご持参ください。
- ・スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
- ・バッテリーでの発表はトラブルの原因となりますので、AC アダプターは必ずご持参ください。
- ・不測の事態に備えて、バックアップデータを必ずお持ちください。
- ・発表後は講演会場内の PC オペレーター卓にてお受け取りください。

## 【発表について】

- ・発表の30分前までにPC受付にて動作確認をお願いします。  
PC受付：京都リサーチパークサイエンスホール 4F ホワイエ
- ・発表セッション開始10分前までに、次演者席にご着席ください。
- ・進行を円滑に進めるため、発表者ツールのご利用はできません。ご了承ください。
- ・発表の際は演台にセットしておりますキーボード、マウスをご使用になり演者ご自身で操作をお願いいたします。
- ・必ずバックアップデータをご準備ください。不測の事態に対しての責任は、主催者側では負えませんのでご了承ください。

## ■ 座長の先生へ

- ・ご担当セッション開始予定時刻の10分前までに、次座長席にお座りください。

## ■ 器械展示・書籍展示

場所：京都リサーチパークサイエンスホール 4F ホワイエ  
日時：2月3日（土）9：00～17：50

## ■ クローク

場所：京都リサーチパークサイエンスホール 4F D会議室  
日時：2月3日（土）8：30～18：00  
※懇親会に参加される場合は、クロークにお預けの荷物を懇親会会場へご移動ください。

## ■ 無線LAN (Wi-Fi)

4Fの各フロアにて、無線Wi-Fiのご利用が可能です。  
SSID：CONV-EG / PW：75382krp

## ■ 懇親会

場所：京都リサーチパークサイエンスホール 1F レストラン PATIO  
日時：2月3日（土）18：00～19：45（予定）

# 発表される皆様へ

---

個人情報保護法の施行により、学会・研究会において発表される症例報告は、医学研究において医学、医療の進歩に貢献する極めて重要なものと捉えられておりますが、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が含まれていることが多いので、そのプライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意する必要があります。日本眼瞼義眼床手術学会で発表をされる皆様におかれましては、以下の点に留意されましてご発表の準備をお願い申し上げます。

- 1) 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする（愛知県、名古屋市など）。
- 3) 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名を記載しない。
- 5) 既に他院などで診療・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- 6) 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 7) 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 8) 以上の配慮をしても個人が特定される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得る。
- 9) 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告で「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）による規定を遵守する。